

令和7年10月16日(木)

小規模多機能居宅介護 宍道の里

事業所名称…社会福祉法人 縁むすび福祉会 小規模多機能型居宅介護 宍道の里

サービス種類…地域密着型小規模多機能型居宅介護

会議開催日… 令和7年10月16日(木)

開催場所…小規模多機能型居宅介護 宍道の里

出席者

事業所	3	名	事業所	0	名
利用者家族	1	名	地域代表者	1	名
松江市職員	1	名	地域包括支援センター	0	名
知見を有する者	1	名	その他(理事)	0	名

議事

利用状況

登録者数 9名 (男性 4名 女性 5名)
要支援1 0名 要介護1 1名 要介護3 1名 要介護5 0名
要支援2 3名 要介護2 3名 要介護4 1名 申請中 0名
平均要介護度 1.889 平均年齢 76.9 歳

曜日別利用者数

	月	火	水	木	金	土	日
通い	0	4	0	3	3	2	0
訪問	3	3	3	2	2	2	2
泊まり	3	1	2	4	1	3	3

活動状況報告

- ・カレンダー作成
- ・季節のぬり絵
- ・散歩
- ・脳トレ(ボードゲーム)

～作品の作成～

- ・ハロウィンのリース作製 (館、魔女、かぼちゃ他)
- ・ハロウィンの吊るし飾り
- ・折り紙ダイヤの紅葉の壁面飾り
- ・秋の実りのオブジェ作り (りんご、柿、洋なし)

(1)感染症対策として、マスクの装着を行っています。

季節感を感じて頂けるようにレクリエーション中心に作品が出来上がっています。
散歩に出かけたり、脳トレをしたり、たくさんの作品を作成したりして、楽しまれています。

事故・ヒヤリ報告

事故報告書: 朝7時半、居室より「ドン!」と大きな音がし駆け付けると、トイレと居室との間で転倒し

仰臥位になっているご本人を発見する。

どこか痛いところがないか聞くと、「体が言うことを利きませんでした。頭を打ちました。

眠剤が効き過ぎました。」とおっしゃる。

念のため全身を確認するが、腫れ、内出血はなく、転倒時後頭部を打ったため痛みがある。

対策： 頭の痛みがあったため、受診をし検査をしたが異常はなく、主治医より、当分の間
眠前薬が中止となった。
夜間のみリハビリパンツとすることとした。

ヒヤリハット： 14時半、職員がおやつを提供したあと、洗濯物を取り込むため外に出ている際に
本人の姿がなくおやつも食べかけであった。トイレやご本人の居室を探したが見つからず、
他職員へ報告し探しに出る。事務所職員も一緒に外を探していたが姿がなく、宍道の里の
周辺を探すと玄関の外のベンチに座られていた。
玄関の外も探していたため、いつからおられたかは不明。

対策： 少しの間でもホールから離れる場合は、他職員に伝えてからその場を離れる。
最近動きが活発であるため、トイレを探されていることもある。そのため
介護録をこまめに確認をし、ご本人の最終排尿時間のチェックを行う。

事故報告書： 朝6時半ごろ、居室から苦しそうなお声が聞こえたため、確認に行くと、うつぶせで居室の
ドアにもたれ掛かっているご本人を発見する。
念のため全身を確認したが、腫れや内出血はなかったが、転倒の際に打ったのか
右耳が赤くなっていた。

対策： 車椅子がドアに対して垂直になっており、車椅子をご自分で動かそうとして転倒されたと
思われる。
朝、起床されていたらホールに出ていただき、見守りを行うこととする。

その他

特になし